



笑顔広がる！ふるさと給食

市では、食育や地産地消の推進を図るとともに、子どもたちに都城の魅力を伝えるため、平成29年度から「ふるさと給食」提供事業を実施しています。全国の皆さまから寄せられたふるさと納税の寄附金を活用し、毎年、国内トップクラスの生産量を誇る「牛・豚・鶏」を順番に使用した給食を、市内の小・中学校で提供。今年は、都城産宮崎牛を使ったメニューが登場します。

◎問い合わせ 農政課 ☎23-2768
学校給食課 ☎23-2617



今年度のメニューに選ばれたイラスト

今年のふるさと給食は、これ！
昨年、市内の小・中学生を対象に実施した「こんなふるさと給食食べたいな」メニュー大募集。寄せられたたくさんのアイデアの中から選ばれた作品が、今年のふるさと給食メニューに決定しました。

●メニュー名
「みやこんじょ ぎゅーと どっさ い甘味噌バーガー 美味しさのミン は、ふるさとの味♡」

●メニューの特徴
・都城産宮崎牛を使用
・都城産「みやこんじょ」の味噌を使用
※市内で古くから栽培されてきた在来種の大豆

●考案者
考案したのは、五十市小学校6年生の児童。都城の食材を使った給食で、みんなが笑顔になれるようにとの思いが込められています。

ふるさと給食提供日程表

提供日	学校給食センター
11月10日(火)	高 城
11月11日(水)	山之口
11月16日(月)～20日(金)	都 城
11月25日(水)	高 崎
11月26日(木)	山 田



給食提供時のイメージ

歴代ふるさと給食メニュー（令和5年～）
・令和5年（牛肉）
みやこんじょ 最高ろステーキ
・令和6年（豚肉）
都城メンチやうまいカレー
・令和7年（鶏肉）
幸せ上々鶏のからあげ

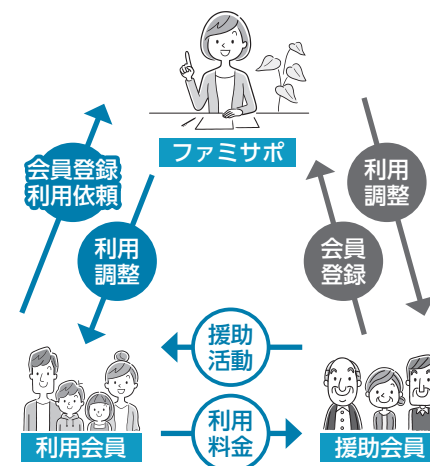
子育てを地域で支える「ファミサポ」

子育てを「手伝ってほしい人」と「手伝いたい人」をつなぐ仕組みファミサポ（都城市ファミリー・サポート・センター）。今回は、地域全体で子育てを支え合うファミサポの活動内容や利用方法を紹介します。

◎問い合わせ 【制度について】 こども政策課 ☎23-2684
【利用について】 ファミサポ ☎26-3810



ファミサポの仕組み



- 【利用の流れ】**
①会員登録 ファミサポの窓口で登録
②利用の依頼 利用会員からファミサポへ援助依頼
③利用調整 ファミサポが援助会員を利用会員に紹介
④事前打ち合わせ 安心して活動ができるよう3者で打ち合わせを実施
⑤援助活動および利用料金の支払い 援助活動後に利用会員は援助会員に直接利用料金を支払う

こんなときに利用できます

- ・買い物などで外出する時の預かり
- ・短時間・臨時的就労の時の預かり
- ・冠婚葬祭や学校行事の時の預かり
- ・求職活動中の預かり
- ・リフレッシュしたい時の預かり
- ・塾や習い事への送迎
- ・保育園や支援学校などへの送迎

ファミサポとは？
育児の援助を受けたい人（利用会員）と援助を行いたい人（援助会員）をマッチングすることで、子育て世帯を支援する制度です。
市内在住の小学生以下の子どもの場合は市内の保育園や幼稚園、学校に通う小学生以下の子どもの（いずれも障がいのある場合は18歳まで）を養育する人が利用できます。

援助会員募集中です
市内在住で20歳以上の人であれば、特別な資格や経験は不要。空いた時間で無理なく参加でき、男性も送迎などで活躍しています。子育ての援助に興味のある人は、気軽に問い合わせください。

**自治公民館加入世帯は
送迎利用料が無料！**
詳しくは、はぴみやこんじょを確認ください



利用料金（1時間当たり）	
月々金曜日（祝日を除く） 7時～19時	300円
右記以外	400円

人と人をつなぎ、子どもに笑顔を



ファミリー・サポート・センター
アドバイザー
菊永 さくらさん

アドバイザーの役割は、利用会員と援助会員をつなぐ「橋渡し役」。会員同士の援助活動が安全・スムーズに進むよう支えますので、安心して利用ください。
援助会員も募集しています。少しでも興味がある人は、気軽に問い合わせください。

●活動報酬（1時間当たり）
千円～1100円
●援助会員になるには
令和9年1月開催予定の養成講座（無料）の受講が必要です。
※詳しくは、はぴみやこんじょを確認ください



●主な活動内容

保育園や学校、習い事などへの送迎や、センターまたは会員宅での預かりなど
※各種保険完備。安心して活動できます